

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|

都市交通手段「自転車」の役割と計画化

～ “快適” で “安全” な自転車走行空間のあり方を探る～

2009年7月6日(月) 10:00～17:00 剛堂会館ビル(明治薬科大学)会議室(東京・千代田区)

● 講師陣 ●

青山 雅夫 氏 / 世田谷区 土木事業担当部 土木計画課長
 芳賀 教人 氏 / 宇都宮市 総合政策部 交通政策課長 (自転車通行環境に関するモデル地区)
 高木 修 氏 / 名古屋市 緑政土木局 道路部 道路維持課 環境整備係長 (自転車利用環境整備モデル都市 / 自転車通行環境に関するモデル地区)
 兵藤 哲朗 氏 / 東京海洋大学 海洋工学部 流通情報工学科 教授
 中村 文彦 氏 / 横浜国立大学 大学院 工学研究院 教授
 高田 邦道 氏 / 日本大学 総合科学研究所 教授

| 時 | 講義内容 |
|---------------------|---|
| 10:00 } 10:50 | 〔東京・世田谷区〕生活道路における自転車走行環境の向上にむけて 青山 雅夫 氏 / 世田谷区 1. 一方通行道路における、自転車通行位置の明示による自転車交通秩序化の可能性について 2. 地域独自の自転車利用ルールによる自転車交通秩序化の可能性について |
| 10:50 } 11:40 | 〔栃木・宇都宮市〕自転車ネットワークの形成と自転車走行環境の整備について 芳賀 教人 氏 / 宇都宮市 1. 自転車利用・活用基本計画 3. 優先整備路線の選定と自転車走行環境の整備 5. その他の重点施策 2. 自転車ネットワークの形成 4. 自転車走行環境の整備による効果の検証 6. 今後の施策の展開 |
| 11:40 } 12:30 | 〔名古屋市〕快適で安全な自転車利用空間環境整備の実現に向けて 高木 修 氏 / 名古屋市 1. 名古屋市自転車利用空間環境整備基本計画について 3. 今後の新たな展開と課題について 2. 自転車利用空間整備の現況 |
| 13:30 } 14:20 | 欧米・アジアの自転車および自動二輪の走行空間 兵藤 哲朗 氏 / 東京海洋大学 1. 欧米の自転車道整備とその計画 3. 自動二輪の走行空間 2. わが国の自転車道とその調査・計画手法 |
| 14:20 } 15:10 | 都市交通戦略の中で自転車とバスを共存そして連携させていくための課題 中村 文彦 氏 / 横浜国立大学 1. 都市交通戦略の中での自転車とバス 3. システムとしての連携に向けての課題 2. 走行空間の共有に向けての課題 |
| 15:10 } 15:30 | 〔問題提起〕自転車交通の社会システム化 高田 邦道 氏 / 日本大学 |
| 15:45 } 17:00 | 〔パネル討論〕自転車から都市・交通・まちづくりを考える コーディネーター：高田 邦道氏 パネリスト：青山 雅夫氏 / 芳賀 教人氏 / 高木 修氏 / 兵藤 哲朗氏 / 中村 文彦氏 |

[研修会の参加要領]

申込書は裏面

会 場：剛堂会館ビル(明治薬科大学)会議室
 東京都千代田区紀尾井町3-27
 TEL 03-3234-7362 (案内図は申込後送付)

参加費：1名の参加費(昼食代は含みません)

| | |
|---------|--------|
| 一 般 | 学 生 |
| 10,000円 | 8,000円 |

参加費の払戻し
はいたしません。

日 時：2009年7月6日(月) 10:00～17:00

お申込み・お問合せ 自転車まちづくりフォーラム実行委員会

〒102-0082 東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106 (株)地域科学研究会内
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993 MAIL j-forum@chiikikagaku-k.co.jp
 URL <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/j-forum/index.html>

<自転車まちづくりフォーラム実行委員会メンバー>

高田 邦道 氏 / 日本大学 教授
 古倉 宗治 氏 / (株)住信基礎研究所 研究理事
 金 利昭 氏 / 茨城大学 教授
 中村 文彦 氏 / 横浜国立大学大学院 教授
 木戸 伴雄 氏 / 交通アナリスト
 山口 忠嗣 氏 / 三鷹市 都市交通担当課長

自転車の「走」と「駐」を考える

自転車交通の計画とデザイン

[企画] 自転車まちづくりフォーラム実行委員会

[編集・発行] 地域科学研究会

発刊: 2009年6月19日(予定)

体裁: A4版 約150頁

定価: 5,000円(税・送料込)

シンポジウム参加者特価: 4,000円(税・送料込)

執筆者一覧(役職は講演又は執筆時)

高田 邦道 日本大学 理工学部 社会交通工学科 教授
 古倉 宗治 (株)住信基礎研究所 研究理事
 山口 忠嗣 三鷹市 都市整備部 道路交通課 都市交通担当課長
 青山 雅夫 世田谷区 土木事業担当部 土木計画課長
 大野 練夫 三郷市 財務部 収税課長
 金 利昭 茨城大学 工学部 都市システム工学科 教授

小早川 悟 日本大学 理工学部 社会交通工学科 准教授
 吉田 伸一 (財)交通事故総合分析センター 研究部 主任研究員
 原島 克典 豊島区 土木部 交通安全課長
 露木 順一 開成町 町長
 木戸 伴雄 交通アナリスト、日本大学 理工学部 非常勤講師
 中村 文彦 横浜国立大学 大学院 工学研究院 教授

第1編 自転車交通の計画とデザイン 自転車通行環境整備モデル地区の実践

- 第1章 自転車と自動車の共用による安全走行空間の確保の方策 古倉 宗治
 第2章〔東京・三鷹市〕自転車と共生するまちづくり 山口 忠嗣
 第3章〔東京・世田谷区〕自転車走行空間のネットワーク化を目指して 青山 雅夫
 第4章〔埼玉・三郷市〕自転車の利用促進に向けた取組 大野 練夫

第2編 自転車の利用空間 その考え方とモデル都市の取組み

- 第1章 自転車利用空間とコンパティビリティ 金 利昭
 第2章 自転車走行空間ネットワーク構築の考え方 小早川 悟
 第3章 自転車事故発生の傾向と特徴 吉田 伸一
 第4章〔東京・豊島区〕「自転車等の利用と駐輪に関する総合計画」の策定とその効果 原島 克典
 第5章〔神奈川・開成町〕自転車の街づくりをめざして 露木 順一

第3編 自転車の「走」と「駐」を考える これまでの10年、これからの10年

- 第1章〔問題提起〕自転車の「走」と「駐」をめぐる諸問題 高田 邦道
 第2章〔パネル討論〕自転車まちづくりの過去と現在、そして今後の展開
 コーディネーター: 高田邦道
 パネリスト: 金利昭/小早川悟/吉田伸一/原島克典/大野練夫/露木順一

自転車まちづくりフォーラム実行委員会

自転車走行空間の交通運用形態とその道路構造 木戸 伴雄
 都市交通戦略の中で自転車とバスを共存 中村 文彦
 そして連携させていくための課題

【自転車まちづくりフォーラムを支援します(協賛広告)】
 J F Eエンジニアリング(株)/日本サンサイクル(株)/(株)技研製作所/
 (株)プラネット・フォーまちづくり推進機構/(株)日建設計シビル/
 (株)アーバントラフィックエンジニアリング/駐輪・駐車場情報センター/
 自転車駐車場工業会/日本サイクルラック協会/交通工学研究会/
 自転車産業振興協会/日本大学理工学部社会交通工学科

【関連書籍のご案内】 詳細案内・申込書はご請求下さい。
 まちづくり資料シリーズ25 交通計画集成巻7
 「自転車の役割とマネジメント」
 監修: 岡 並木(評論家) 182頁/9,990円(税・送料込)/98.3刊

申込方法: 申込書に所要事項を記入の上送付下さい
 支払方法: 現金書留・郵便振替・当日払い・請求後の振込
 みずほ銀行麹町支店 普通 1171227 郵便振替 00130-8-318329
 口座名: 自転車まちづくりフォーラム実行委員会
 (ご請求なき場合は、振込受領書を領収証に代えさせていただきます)

【自転車まちづくりフォーラム】申込書

FAX: 03-3234-4993 MAIL: j-forum@chiikikagaku-k.co.jp

希望欄に印を入れて下さい
 シンポジウム『都市交通手段「自転車」の役割と計画化』への参加 10,000円 2009年 月 日
 出版物『自転車交通の計画とデザイン』の購入 5,000円
 シンポジウムへの参加 + 出版物の購入 セット価格 14,000円

勤務先 所在地 〒 一般 学生

TEL FAX MAIL 連絡担当者

参加者氏名 所属部課役職名 参加者氏名 所属部課役職名

通信欄 を付けて下さい
 支払方法(現金書留・郵便振替・当日払・銀行振込)
 必要書類(納品書・請求書・見積書)

ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。